

日 本 電 線 工 業 会 規 格

J C S

600 V分岐付ケーブル

JCS 4376 : 2025

**無断複写禁止**

Unauthorized Duplication/Copying is Strictly Prohibited

(一社) 日本電線工業会

2025年7月 改正

一般社団法人 日本電線工業会

## まえがき

この規格は、日本電線工業会規格管理規程に基づいて制定した団体規格である。

この規格の適用は、知的財産権に関わるか否かの確認を含めて、製品の生産者又は規格の利用者の責任において行われなければならない。

この規格は、日本電線工業会 産業用電線・ケーブル専門委員会の審議によって改正したものであり 2025 年 7 月 31 日から発効し、発効の日から少なくとも 5 年を経過するまでに日本電線工業会の専門委員会の審議に付され、速やかにこれを確認し、継続、改正又は廃止の処置がなされる。

目 次

|                      | ページ |
|----------------------|-----|
| 1 適用範囲 .....         | 1   |
| 2 引用規格 .....         | 1   |
| 3 用語の定義 .....        | 1   |
| 4 記号 .....           | 1   |
| 5 特性 .....           | 2   |
| 6 材料, 構造及び加工方法 ..... | 2   |
| 6.1 ケーブル .....       | 2   |
| 6.2 分岐部 .....        | 3   |
| 6.3 相の識別 .....       | 4   |
| 6.4 吊上ジグ .....       | 4   |
| 7 試験方法 .....         | 4   |
| 7.1 外観 .....         | 4   |
| 7.2 構造 .....         | 4   |
| 7.3 導通 .....         | 4   |
| 7.4 耐電圧 .....        | 4   |
| 7.5 絶縁抵抗 .....       | 4   |
| 7.6 ヒートサイクル .....    | 4   |
| 7.7 難燃 .....         | 4   |
| 7.8 吊上ジグ特性 .....     | 5   |
| 7.9 引張り .....        | 5   |
| 7.10 加熱 .....        | 5   |
| 7.11 耐油 .....        | 5   |
| 7.12 耐寒 .....        | 5   |
| 7.13 加熱変形 .....      | 5   |
| 8 検査 .....           | 5   |
| 9 表示及び包装 .....       | 6   |
| 9.1 包装の表示 .....      | 6   |
| 9.2 包装 .....         | 6   |
| 解説 .....             | 7   |

# 600 V 分岐付ケーブル

## 600 V Main cable with branches

### 1 適用範囲

この規格は、主として中高層共同住宅等で 600 V 以下の幹線に使用する幹線ケーブルと各住戸電力量計等に至るまでの分岐線ケーブルを、所定の位置に所要数量接続し、接続部の絶縁処理を工場加工で済ませた一連長の分岐付ケーブル（以下、分岐付ケーブルという。）について規定する。

### 2 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。以下の引用規格は、その最新版（追補版を含む）を適用する。

**JIS C 2810** 屋内配線用電線コネクタ通則一分離不能形

**JIS C 3005** ゴム・プラスチック絶縁電線試験方法

**JIS C 3342** 600 V ビニル絶縁ビニルシースケーブル（VV）

**JIS C 3605** 600 V ポリエチレンケーブル

### 3 用語の定義

この規格で用いる主な用語の定義は、次による。

- a) **分岐部** 幹線ケーブルと分岐線ケーブルとの接続部
- b) **コネクタ** 電線相互の接続を行う器材
- c) **圧縮接続** 対称的なダイスによって、圧力を加え接続部を変形させる接続方法
- d) **溶接** 接合部が連続性をもつように熱、圧力又はその両方を加え、必要によって適切な溶加剤を加えて、部材を接続させる方法
- e) **モールド部** 射出成形機を使用し、分岐部を塩化ビニル樹脂を主体としたコンパウンドによって成形し、絶縁処理した部分
- f) **吊上ジグ** 幹線ケーブル端末部などに取付ける吊上作業用器材であって、支持具ではない。

### 4 記号

記号は、MB とする。

記号の意味は、次による。